

2013年6月14日



『モーニング&アフタヌーンコンサート』の開催について

楽しさにあふれ、お客様に喜ばれる成田空港を目指して発足した『成田空港オアシスプロジェクト』。今回の『モーニング&アフタヌーンコンサート』は、6月17日（月）～6月21日（金）の間中は第2旅客ターミナルビルにて、6月24日（月）～6月28日（金）の間中は第1旅客ターミナルビル内にて開催いたします。出国前にくつろぎのひと時をお過ごしください。

第2旅客ターミナルビル

【開催期間】

6月17日（月）～6月21日（金）

【開催場所】

第2旅客ターミナルビル本館3階南側

ウェイティングエリア Narita Airport Stage ” SKYRIUM”



第1旅客ターミナルビル

【開催期間】

6月24日（月）～6月28日（金）

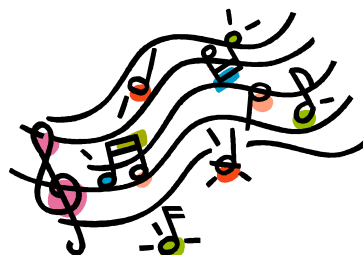
【開催場所】

第1旅客ターミナルビル南ウイング4階

Gカウンター付近パノラマビジョン前



※各ターミナルの出演者及び出演時間については、別紙をご覧ください。



成田国際空港株式会社

〒282-8601 千葉県成田市成田空港内 NAAビル
URL : <http://www.narita-airport.jp/jp/>

WORLD
SKY GATE _
NARITA

～タイムスケジュール～

《第2ターミナル》

開催日	MORNING (8:00~10:00)	AFTERNOON (15:00~17:00)
6/17 (MON)	『カコ・エ・タツ』 片岡 慎之輔 (ピアノ) 小瀧 俊治 (ピアノ)	本間 美貴子 (ハーブ) 大木 理恵 (ハーブ)
6/18 (TUE)	梅津 優香 (ピアノ) 笹田 芽衣 (ピアノ)	『ダリア』 森重 まりな (ピアノ) 本間 翔子 (ピアノ)
6/19 (WED)	佐藤 アル美 (ピアノ) 伊野 秀一 (コントラバス)	齋藤 靖子 (ヴァイオリン) 米津 真浩 (ピアノ)
6/20 (THU)	伊藤 浩史 (ピアノ)	吉見 梨奈 (ピアノ)
6/21 (FRI)	萩原 よう子 (ピアノ)	石樽 仁恵 (ピアノ)

《第1ターミナル》

開催日	MORNING (8:00~10:00)	AFTERNOON (15:00~17:00)
6/24 (MON)	本間 美貴子 (ハーブ)	本間 美貴子 (ハーブ)
6/25 (TUE)	大木 理恵 (ハーブ)	本間 美貴子 (ハーブ)
6/26 (WED)	大木 理恵 (ハーブ)	本間 美貴子 (ハーブ)
6/27 (THU)	本間 美貴子 (ハーブ)	伊藤 浩史 (ピアノ)
6/28 (FRI)	大木 理恵 (ハーブ)	本間 美貴子 (ハーブ)

～出演者紹介～

『カコ・エ・タツソ』

片岡 慎之輔（かたおか しんのすけ）



1987 年生まれ、東京都出身。私立芝浦工業大学高等学校卒業。東京音楽大学器楽専攻ピアノ演奏家コース卒業。同大学大学院修了。10 歳よりピアノを始め、2004 年ピティナピアノ・コンペティション F 級全国決勝大会入選。第 8 回ペトロフピアノコンクール第 1 位受賞。2007 年国際芸術家協会入賞者披露演奏会に出演。毎年、広瀬宣行指揮による東京音楽大学有志オーケストラとピアノコンチェルトを共演、また杉並公会堂でのジョイントリサイタルのソロ活動の他、室内楽、伴奏においても多数演奏活動を行っている。これまでに、宮田清、小畠康史、栗飯原雅子、奥井美由紀、奥田佳世子、戸張勢津子の各氏に師事。現在、関根有子、石井克典の各氏に師事。また、P.ネルセシアン、B.リグット、T.ゼリクマンの各氏にも指導を受ける。

小瀧 俊治（こたき としはる）



宮城県出身。3 歳よりピアノを始める。東京音楽大学ピアノ演奏家コースを経て、同大学大学院修了。在学中特待奨学生。2010 年度、同大学ティーチングアシスタント。コンセール・マロニエ 21 第 1 位他入賞多数。株式会社自由現代社より出版された『スローで覚える！超絶クラシック・ピアノ・レパートリー』（DVD 付教則本）の DVD 演奏と解説の執筆、楽譜の校

訂を担当。多方面で演奏活動を展開している。

本間 美貴子（ほんま みきこ）



8 歳より日本ハープ音楽院にて、アイリッシュハープを故三村勉氏に師事。11 歳より三村ハープアンサンブルに加入。その後、メンバー又はコンサートミストレスとして、演奏活動に参加。17 歳よりグラウンドハープをはじめ。東京芸術大学別科ハープ専攻修了。第 11 回日本ハープコンクール レバーハープ部門優勝。日本ハープ音楽院講師を経て、現在、千葉県を中心にフリーでソロ、オーケストラ等の演奏活動や後進の指導にあたっている。これまで吉野篤子氏、渡辺万里

氏に師事。

大木 理恵（おおき りえ）



武蔵野音楽大学卒業。同大学院修了。その後渡欧し、ローザンヌ音楽院を Diplome de Concert を得て卒業。第11回日本ハーブコンクール、フルートとハーブのデュオ部門第3位ほか、コンクール、オーディションにおいて複数入賞。2005年以降、文化庁文化芸術文化課主催「子供のための優れた舞台芸術体験事業」（旧学校への芸術家等派遣事業）に選ばれる。2004年アメリカンウィンドシンフォニーオーケストラのメンバーとしてアメリカツアーに参加、2007年小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトⅧに出演するなど、在学中より国内外で演奏活動を行う。2012年ピエルネ作曲、ハーブの為の小協奏曲を演奏。現在、ソロ、室内楽、オーケストラ、TVなど多岐の分野で演奏活動を行う傍ら、後進の指導にもあたる。井上久美子、シャンタル・マチューの両女史に師事。

『Relief (ロリエフ)』



梅津 優香（うめづ ゆうか）

3歳よりクラシックピアノを始める。聖心女子学院中等科・高等科卒業。桐朋学園大学附属 子供のための音楽教室を経て、桐朋学園大学ピアノ科を卒業。卒業後、桐朋学園大学附属 子供のための音楽教室の研究員を務める。

メロス音楽セミナーにて、アヴォクムジャン、カールマン・ドラフィ、マーティン・ヒューズ各氏のマスタークラス受講。教育連盟オーディション入賞。スペインピアノ音楽コンクール第二位。ヨーロッパ国際コンクール入賞。清水美左子、中井正子、山田富士子、大森文子、アヴォクムジャン、カールマン・ドラフィ、マーティン・ヒューズ各氏に師事。

現在、同期の笹田芽衣とピアノデュオユニット“Relief(ロリエフ)”として活動中。その他で、雑誌の読者モデルとしても活動を広げている。

笹田 芽衣（ささだ めい）

千葉県出身。桐朋学園大学付属子供のための音楽教室を経て、同大学ピアノ科卒業。

在学中よりピアノデュオを結成し、卒業後本格的に演奏活動を始め。

大森文子、江端津也子、各氏に師事。

『Dahlia(ダリア)』

森重 まりな (もりしげ まりな)

本間 翔子 (ほんま しょうこ)



2011年東京音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。在学中に学内オーディション合格者による演奏会に出演。2011年にピアノデュオDahliaを結成。同年12月に1stコンサートを開催。現在、森重まりなは東京音楽大学大学院ピアノ専攻2年に在学中。本間翔子はリトミック・ピアノ講師、ブライダルプレーヤーを務める。その他でも伴奏、室内楽、オーケストラピアニストなどお互い様々な場で演奏活動を広げている。

佐藤 アル美 (さとう あるみ)



5歳からピアノを始め18歳まで某音楽大学教授より本格的にクラシックピアノを学ぶ。その後ジャズに転身 ポピュラーからスタンダードジャズ、ジャズヴォーカリストの伴奏など都内ライブハウス、ピアノラウンジで幅広く演奏活動中。

伊野 秀一 (いの しゅういち)



チェロの専門教育を受けるもジャズの世界に魅せられジャズベーシストに転向する。演奏活動の傍らイベントプロデューサーとしてレクサスコンサート、竹内直スーパージャズライブなどイオン各店での音楽祭、ライブ、そして成田空港オアシスプロジェクトの企画演出制作に携わる。またヤマハのピアノ調律師のライセンスを持ち芝山文化センター、成田国際文化会館等コンサートホールを担当、ピアニスト大原保人に同行しスイス、ニュージーランド、タイ等々世界各国を廻る。かとり蔵ジャズなど地域発展の大規模音楽イベントを立上げる他、小中学生対象の芸術鑑賞会等活动は多岐に渡る。非営利特別活動法人日本芸術文化協会理事長

齋藤 靖子（さいとう やすこ）



5歳よりピアノを、10歳よりヴァイオリンを始める。
ピアノをマグルーダー雅子氏、ヴァイオリンを松江川洋子氏、長岡聡季氏に師事。学生時代より首都圏を中心に様々なオーケストラ、室内学等々で演奏活動を展開している。

米津 真浩（よねず ただひろ）



千葉県千葉市出身。千葉県立幕張総合高校を経て、東京音楽大学器楽専攻（ピアノ演奏家コース）卒業。同大学院を首席で修了。大学、大学院在学中特待奨学生として在学。2009年度、同大学ティーチングアシスタント。現在、東京音楽大学非常勤助手。2007年 第76回日本音楽コンクールピアノ部門 第2位入賞。岩谷賞（聴衆賞）を受賞。東京シティ・フィルハーモニック管弦団、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉、Gross Vogel Philharmoniker、東京音楽大学プレイングオーケストラと共演。ソロ、室内楽、アンサンブル等の演奏活動、音源・記事提供、後進の指導の他、テレビドラマ『花より男子』手の吹き替え、X JAPANディナーショーでピアノを担当する等幅広い活動を行う。これまでに寺田栄子、高梨淳子、村上隆、弘中孝の各氏に師事。また、M.ラエカッリオ、P.ネルセシアン、S.ドレンスキー、A.サッツ、M.ペロフ、D.ヨッフエ、B.リグット、V.リヤードフ、B.ゲツケ、T.ゼリクマン、B.ペトルシャンスキー、P.ドヴァイヨンの各氏に指導を受ける。

伊藤 浩史（いとう ひろし）



ヤマハ音楽院プロフェッショナルキーボード科にて、作曲アレンジ、演奏を学び、卒業後サポートキーボーディストとフリーアレンジャーを平行して行う。2009年、2010年にインターネット上で自主制作CDを作成し販売。2011年、FARM RECORDSより、松咲リエ/ありがとうのコトバをアレンジ、配信する。ポップス、R&Bなどを得意とし、現在も演奏、作編曲を中心に活動中。

吉見 梨奈 (よしみ りな)



桐朋学園大学を卒業。これまでにピアノ、チェンバロ、オルガン、ピアノでジャンルや場所を問わずコンサートに多数出演。レコード、CDのレコーディングにも参加。テレビドラマや映画の挿入曲の作曲・演奏や、俳優への演奏指導も行い、後進の指導にもあたっている。

萩原 よう子 (はぎわら ようこ)



東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。これまでに作曲を池内政克氏、野田暉行氏、松尾政孝氏に師事。現在ヤマハミュージックメディアアレンジャー、精華学園高等学校非常勤講師その他リトミック、ピアノ講師やレストランなどでBGMピアニストとしても活躍。

石樽 仁恵 (いしぐね きみえ)



5歳よりピアノを始め、桐朋学園付属子供の為の音楽教室を経て東京音楽大学ピアノ科卒業。器楽、声楽等の伴奏、アンサンブルなどの他、ブライダル ラウンジ等々で演奏活動中。
